

あゆみ通信

VOL. 111

あゆみの会(真宗大谷
派大阪教区第2組同朋
の会推進員連絡協議会)
会長 浪花 博
広報 本持 喜康

迷いの身に気づく

あなたの帰依処

仏・法・僧を、三つの宝物「三宝」と言います。宝と言いましても、私たちを支えてくださる宝です。(中略)

大切なことは、本当にこの人間に生れてよかった。「ありがとう」、「おかげさま」と毎日を生きられるような帰依処を持っているかどうかです。支えるものを間違ったら、この人生が一体どこに立ち、何処へ帰っていくか分からず、ぐるぐると回っているうちに、結果は寂しく、空しい人生になっていくのではないのでしょうか。実は我々、みんなこの環状線に乗っているのです。乗っていない人は一人も居りません。しかし「環状線に乗っているなあ」と、気付かせてくださるのが南無阿弥陀仏の教えなのです。「迷っているなあ」と気付いたらさっと元に帰るところがあるのが南無阿弥陀仏です。行きづまったら必ずさっと元へ戻る、帰らせていただく立脚地がどんな人にもあります。如来の弘誓願を聞信すれば、どれだけ迷っていてもいいのです。安心して迷っていける。仏様は迷うなどはおっしゃっていません。「迷うておるぞ」と気付かせてくださる。この迷いを機縁にしてさっと立ち返ることが

できるそして、またこの現実の娑婆世界のいろんな問題を担って、命ある限り生き生きと、それぞれ与えられた大事な仕事、その人にしかできないその仕事を担っていく。仏様のご恩を知り、ご恩に報い応えて生きて行く道を、お互い見つけていきたいと思えます。

(藤井善隆「仏さまのお弟子になる一帰敬式を受けて始まるあゆみ」東本願寺出版)

第2組門徒会員研修大会兼あゆみの会第1回例会合同研修会案内

日時 2018年4月13日(金)
午後1時30分～

会場 南照寺(天王寺区茶臼山)



内容 開会、
挨拶、法話
講師 友澤
秀三先生
(朋友会会長・
南照寺住職)
参加費無料

なお、あゆみの会、第2組門徒会年会費は聞法会や例会で受け付けております。よろしくお願いします。

全推進員の集い

4/15

大阪教区主催の第11回全推進員の集いが開催されます。今年は第2組即應寺の藤井善隆前住職が、講師で法話されます。



推進員の皆さんには、大阪教区からご案内がありますが、ご都合のつかれます方は、3月20日までに、お手次の寺院に申し込んでください。

開催期日 4月15日(日)
午後1時30分～

会場 難波別院本堂

一如ということ

日常は、忙しさに取り紛れて「たれば」の生活をしている。娘が亡くなって、「あの時、ああもしてやれば」「こうしていたら」と、悔やむばかりである。そんな時に、聞法仲間の坊守さんから延塚先生(大谷大学)の講話録音をメールで送っていただいた。

先生が訪ねた仙台のお寺は、前住職が余命いくばくもない身でありながら、ストレッチャーで門徒さんの前に出られ、最後の挨拶に「生きることも死ぬことも一緒」と言われた話をされた。先生は「一如」とおさえられた。「一如、涅槃はどこかにあるのではなく今そこにある」「命終る時、一如の世界から仏様の方から来迎にくる」「人間はもともと一如の世界にある」言葉に胸を打たれた。南無阿弥陀仏といただいた。(本)

真宗本廟(東本願寺) 春の法要のご案内



今年も本山(真宗本廟)では、恒例の「春の法要」が4月1日(日)から4月3日(火)に御影堂と阿弥陀堂で開催され、全国から多くの門徒さんたちが訪れる。

4月1日(日)には「師徳奉讃法要」「親鸞聖人御誕生会」の記念講演(池田勇諦先生)と音楽



池田勇諦先生

法要が行われる。また4月2日(月)には全戦没者追弔法会が「『兵戈無用』(ひょうがむよう)ー正義と正義の対立を超えて」と題して開催され、法要の後、記念講演(梶原敬一先生)やシンポジウムがある。シンポジウムでは、大阪教区で又、戦争展公開講座でお話いただいた、アレンネルソン関西代表の平塚淳次郎先生もパネラーとして参加されている。



酒井義一先生

4月3日(火)には、法話(酒井義一先生)の後、「相続講員物故者追弔会兼帰敬式受式物故者追弔会」が勤まり、続いて帰敬式も行われます。

第2組聞法会 スタートします

。第2組では、聞法を大切な行事の柱として取り組んでいますが、今年もいよいよこの5月からスタートします。

同朋会運動の原点である聞法は、単なる知識や教養ではなく、自身の生活の中に取り組んでいくべきものであります。会員の皆さんを始め多くのご門徒さんが、せっかくの機会にぜひご参加をいただきたいと思います。

第2組聞法会案内

「共に学ぶ『正信偈』」

日時 2018年5月12日(土)

午後2時～

会場 行圓寺(西成区)

講師 新田修巳

先生

(平野区 正業寺)

参加費 500円



本のおすすめ



2011年の宗祖親鸞聖人750回御遠忌を記念して、出版された「シリーズ親鸞」(筑摩書房)今回、東本願寺出版から、文庫版として出版されたもの。前回にも一部紹介したが、執筆者はいずれもそうそうたるメンバーである。「親鸞の伝記」草野頭之、「親鸞の説法」延塚



知道、「親鸞から蓮如へ」池田勇諦、「近代日本と親鸞」安富信哉、「現代と親鸞」本田知之。少しづつでも時間をかけて読み深めることも、聞法である。片時も手放せないお勧め書。

第45回近畿連区 同朋の会推進研 修会ご案内



伊藤元先生

「近畿連区」は、大阪教区を始め近畿の京都教区、長浜教区、と山陽教区と四国教区の推進員組織の集まり

で、毎年合同の研修会を持ち、聞法と交流を目的にしています。今回は山陽教区が主催です。テーマは「真宗同朋会運動の願いと推進員の使命」と題して、岡山県で開催されます。

日程 2018年5月31日(木)～6月1日(金) 1泊2日

会場 鷺羽ハイランドホテル(岡山県倉敷市下津井)

内容 勤行、研修、座談

講題「真宗の宗風」

講師 伊藤 元先生

(日豊教区京都組徳蓮寺前住職)

参加費 16000円

参加申し込み

参加をご希望の方は、あゆみの会の浪花博(法山寺)か細川克彦(佛足寺)まで、4月6日(金)までにご連絡ください。